

平成26年度  
保育園入園申し込みのお知らせ

来年度の新入園を希望する方の入園申し込みを受け付けます。  
また、「保育園入園説明会」を開催します。予約は不要ですので、当日、最寄りの会場へお越しください。

【保育園一覧】

	園名	住所	電話番号	定員
公立	伊勢山保育園	相生町207-1	(22)1378	90人
	赤坂保育園	赤坂町303-2	(22)2412	90人
	米山保育園	米山南町39	(23)2620	90人
	あづま保育園	上羽田町829-1	(23)0775	90人
	高萩保育園	高萩町684-1	(23)6674	90人
	石塚保育園	石塚町568-82	(25)2323	90人
	赤見城保育園	赤見町3572	(25)2221	90人
	若宮保育園	若宮下町12-1	(24)4040	90人
	堀米保育園	堀米町990	(24)4847	90人
	大橋保育園	大橋町3195-8	(24)7321	90人
	ためま保育園	戸室町692	(62)0312	120人
	吉水保育園	吉水駅前1-12-2	(62)5877	60人
	新合保育園	閑馬町513	(65)0013	60人
	くずう保育園	葛生東1-15-20	(85)2119	120人
ときわ保育園	豊代町2134	(85)3002	80人	
私立	風の子保育園	高萩町1319-1	(23)7086	90人
	大栗保育園	犬伏下町2424-1	(20)5255	90人
	飛駒保育園	飛駒町3937	(66)2654	45人
	救世軍佐野保育園	浅沼町182	(22)4081	90人

■問合せ  
保育課 ☎(20)3038

▶入園できる児童

保護者などが仕事や病気などにより、家庭で保育することができない状態の、生後6カ月(園によっては2カ月)から就学前までの児童

▶保育時間 午前8時30分～午後5時

(就労時間の都合で保育時間内に送迎ができない方については、保育時間の延長を行います)

▶申込期間 10月15日(火)～31日(木)(土・日曜日は除きます)

▶申込場所 保育課保育係(東仮庁舎事務棟2階)、または入園を希望する保育園

※育児休業から職場復帰される方で、26年度途中から入園を希望する方についても受け付けます

【入園説明会】(予約は不要です。当日、直接お越しください)

入園申込書などを配布します。また、保育園の概要や、申し込み手続き、保育料について説明します。説明会の時間は約1時間です。

※申込書などは保育課と各保育園でも配布しています

【説明会日程】

日時	会場
9月20日(金)午後6時30分～	大橋保育園
9月21日(土)午後2時～	あづま保育園
9月24日(火)午後6時30分～	勤労者会館
9月25日(水)午後2時～	くずう保育園
9月25日(水)午後6時30分～	ためま保育園



## 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

9月21日から30日までの10日間、秋の交通安全県民総ぐるみ運動が実施されます。この運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

交通事故は被害者、加害者ともにその後の生活に大きな影響を及ぼします。皆さんも事故を起さない、事故に遭わないよう十分注意しましょう。

### ▼運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

▼運動の重点 【全国】夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に反射材用品などの着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)／全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底／飲酒運転の根絶 【栃木県】子どもや高齢者に優しい3S運動の実行

### 【交通安全イベント】

▼日時 9月14日(土)午前10時～11時30分

▼会場 道の駅どまんなかたぬま

▼内容 パトカー展示、白バイ展示、風船、粗品の配布など

●主催 佐野地区安全運転管理者協議会田沼支部 ●共催 市・佐野署

### 【交通安全イベントII】

▼日時・会場内容 9月25日(水)

①午前10時～佐野駅入口交差点

たぬま保育園児による交通安全の呼びかけ「梨」の配布“事故なし”

②午前10時～午後4時・イオン佐野新都心店セントラルコート

パトカー展示、白バイ展示／自転車シミュレーション、シートベルトコンビンサーの体験など

●主催 市、佐野署、佐野市交通安全推進協議会

■問合せ 交通生活課 ☎(61)1159

## 食育コーナー

第15回



食事バランスは、主食、主菜、

副菜を組み合わせることで、各世代で気をつける内容にも違いがあります。今回は、世代別に特

### ●乳幼児がいる方は：

・乳幼児期は、母乳を飲むことから始まり食生活の基礎をつくる時期です。さまざまな食べ物を見て触って、味わってみる経験をさせましょう

### ●小学生、中学生がいる方は：

・朝ごはんをしっかり食べ、生活リズムを整えましょう  
・間食は食べる種類や量にも気をつけ、お菓子よりも果物や牛乳、おにぎりなどが望ましいです。お菓子は手作りにすれば砂糖や添加物を控えることができ、一緒に作ることでお子さんも喜びます

### ●ママになる方は：

・肉、魚などに比べると野菜は少なくなりがちです。具だくさん汁

や蒸す、茹でるなどでかさを減らせば野菜も摂りやすくなります  
・貧血予防のためにも鉄分を多く含む食品(小松菜、ヒジキ、豚レバーなど)を意識して摂りましょう

### ●お腹回りが気になる方は：

・食事の内容や量、間食や飲酒など、日頃の食生活を振り返って変えられそうな事から実践していきましょう

・外食が多い場合は、好きなものばかり注文することが多くがちです。野菜不足、脂質の摂りすぎなどの偏った食事になるので注意しましょう

### ●高齢の方は：

・加齢にともない骨格筋など、さまざまところの老化が始まります。食事が足りないと、体重が減ってきますので定期的に体重を測りましょう

・魚、肉、卵、大豆製品などの主菜や乳製品などをバランスよく摂りましょう

■問合せ 健康増進課 ☎(24)5770  
毎月19日は食育の日です。

